



いざなぎ学園だより

2023.10/25

◆令和5年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第16回講座◆

令和5年10月25日(水)「いざなぎ学園」第16回講座、教養講座5「どうする家康②」
～NHK大河ドラマより～(講師 歴史研究家 黒田美江子 氏)が行われました。

午後はサークルA5 音楽・シアター・詩吟・PC初級・ふるさと学・民踊・美術が行われました。



◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから(抜粋)

- 黒田先生の講座はいつも歴史の楽しさを教えていただき、学ぶことの大切さを感じます。今回は、家康の生涯の「厭離穢土、欣求浄土」という考え方、争いのない世の中を目指すお話が印象的でした。
- 75歳まで生きた家康。信長、秀吉に仕え、耐え忍んで天下を統一する。信長、秀吉、家康がそれぞれの考え方で世の中を変えていく。その中でも家康は、絆の強い4人の忠臣に恵まれ、国を統一した。黒田先生のお話は、いつもおもしろく、わかりやすく一生懸命説明いただき、あっという間に二時間が過ぎます。戦争のなかった江戸時代の268年間に日本文化が開花しました。ウクライナとロシア、パレスチナの戦争も早く終わってほしい。
- 家康の我慢人生について、楽しく興味深いお話に引き込まれ、心豊かな時間を過ごさせていただきました。これから先も学ぶ姿勢を大切に、何事にも興味を持ち、日常の些事の中に喜びや楽しみを見だし、周りの人を大切に、心豊かな人生を目標に頑張っていこうと思いました。
- 私も大河ドラマを見ているのですが、黒田先生のお話が面白くてわかりやすい講座ですので、大河ドラマも2倍興味がわきます。千姫もドラマに採用されるといいですね。
- 家康の長い苦しい人生に思いを馳せました。大河ドラマは見えていませんが、これから見ようと思います。歴史にとっても興味がわきました。先生の穏やかな語り口、とても素敵です。
- 黒田先生の講座は毎回、楽しみにしています。「どうする家康」はテレビを見た後、先生の講話で勉強させていただくと本当によく頭に入ります。歴史の勉強は楽しいです。次回の講座を楽しみにしています。